

「親子で塩浜作業体験」で熱中症対策を行いました（2024年度）

三田尻塩田記念産業公園（山口県防府市、暮らしお協力団体）では、今夏も、「親子で塩浜作業体験」の参加者の方などを対象に、熱中症対策を実施しました。

同公園の「親子で塩浜作業体験」は、毎年7、8月の土日に実施される人気のイベントで、今年は合計で17家族・33名の方に参加いただきました。そのほかにも、夏休み期間中、県外からの方を含め、多くの来園がありました。

昨年を超える猛暑の中、同公園では、暮らしおの熱中症予防啓発ポスターを目に付く場所に掲示し、また受付時に暮らしおの塩タブレット、ウチワをお渡しするとともに熱中症予防の声かけを行い、注意を呼びかけました。また今年も、来園者だけでなく、屋外で作業するスタッフや、関係の業者さんにも塩タブレットやウチワをお渡しし、熱中症対策の啓発に努めました。特に、屋外で塩浜作業を体験される方には、塩タブレットが大変好評でした。

夏休みの自由研究の題材探しに来られるご家族も多くおられ、塩づくりについて学んでいただくとともに、それを通じて、先人の知恵や苦勞、また塩の大切さを実感していただきました。

また、暮らしおの塩タブレットやウチワは、同公園以外にも、防府市サイクリングターミナル、防府市青少年科学館・ソラール、公民館等、防府市内の計23か所の施設でも設置・配布し、幅広く熱中症対策を行いました。



「親子で塩浜作業体験」で熱中症対策を行いました（2023年度）

山口県防府市（暮らしお協力団体）の三田尻塩田記念産業公園では、毎年恒例の「親子で塩浜作業体験」を、2023年7、8月の土、日曜に、全9回にわたって開催しました。

新型コロナ禍に伴う規制が緩和されたこともあり、今年は県外からの方も含め、多くのご来場がありました。その中で、合計で19家族（大人21名、お子様26名、幼児5名）の方に、塩浜作業を体験していただきました。

例年以上の猛暑となった今夏、公園では、暮らしおの熱中症予防啓発ポスターや熱中症予防対策シートを目に付く場所に掲示し、また受付時に塩飴をお渡しするとともに熱中症予防の声かけを行い、注意を呼びかけました。塩浜作業体験をするお子様には暮らしおのウチワも配布し、体験後のクールダウンに使っていただきました。

夏休みという時節柄、塩浜作業体験を自由研究の題材にしようとお考えのご家族も多く、親子で熱心に塩づくりの作業を学んでおられました。また、塩づくりを通じて、先人の知恵や苦勞、塩の大切さを実感していただきました。

また、暮らしおの塩飴やウチワは、塩田公園以外にも、防府市サイクリングターミナル、防府市青少年科学館・ソラル等市内20か所の施設でも設置・配布し、幅広く熱中症対策を行いました。



「親子で塩浜作業体験」で熱中症対策を行いました（2022年度）

山口県防府市（暮らしお協力団体）の三田尻塩田記念産業公園では、2022年7月から8月の土、日曜に、全9回にわたり、毎年恒例の「親子で塩浜作業体験」を開催しました。

引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、各回の定員を10名に制限し、マスクの着用を義務付けての実施となりましたが、期間中、合計で20家族（大人27名、お子様32名、幼児4名）の方に参加いただきました。

熱中症への注意が必要な時節柄、塩田公園では、暮らしおの熱中症予防啓発ポスターを掲示して注意を呼びかけるとともに、塩浜作業体験の参加受付時に熱中症予防の声かけをして塩飴を配布しました。また、ウチワは、塩浜作業体験に参加されるお子様にお配りし、デザインが可愛いと喜ばれました。

塩浜作業体験の参加者の皆さんには、炎天下の作業となる塩浜体験中の熱中症予防に塩飴、ウチワを活用いただき、大変好評をいただきました。また、塩飴やウチワは、その他の来園者の皆様にも配布しました。



「親子で塩浜作業体験」で熱中症対策を行いました（2021年度）

山口県防府市の三田尻塩田記念産業公園では、今年度も、7月から8月にかけて「親子で塩浜作業体験」を開催しました。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、各回の定員を10名に制限し、マスクの着用を義務付けての実施となりましたが、期間中、大人35名、お子さん34名の合計69名に参加いただきました。

夏場の炎天は、塩田での塩づくりには向いていますが、皆さんがマスクをしている現在の状況では特に、熱中症に気をつける必要があります。

塩田公園では、暮らしおの熱中症予防啓発ポスターを掲示して注意を呼びかけるとともに、塩浜作業体験の受付時に塩飴を配布しました。また、暮らしおのウチワも、体験作業をされるお子様に配布しました。

塩浜体験の参加者の皆さんは、塩飴を舐めながら作業をされ、とても感謝いただきました。またウチワも、熱中症予防に役立つとともにデザインが可愛いと好評でした。なお、塩飴は、塩浜作業体験をされない来園者の皆さんにもお配りしました。



「親子で塩浜作業体験」で熱中症対策を行いました（2020年度）

塩と暮らしを結ぶ運動の協力団体の山口県防府市にある三田尻塩田記念産業公園には、江戸時代から昭和30年代まで当地で栄えた入浜式塩田が復元されています。

塩田公園では、2020年7月25日（土）から8月22日（土）までの土日で、9回に渡って、「親子で塩浜作業体験」イベントを開催しました。

新型コロナウイルスの流行下、感染拡大を防ぐため、各回の定員を10名に制限し、マスクの着用を義務付けての開催となりましたが、合計で66名の参加がありました。

新型コロナウイルスだけでなく、この季節、屋外での塩浜作業では特に、熱中症に気をつける必要があります。

そこで、塩田公園では、暮らしおの熱中症予防啓発ポスターを掲示して注意を呼びかけるとともに、塩浜作業体験の受付時に塩飴を配布しました。

塩浜体験の参加者の皆さんは、塩飴を舐めながら作業をされていました。今夏は猛暑だったので、とても喜んでいただきました。また塩飴は、塩浜体験に参加されない来園者の方にもお配りし、熱中症予防に役立てていただきました。

